

大ダンスパーティーとゲストの演技に歓声

兵庫県では県芸術文化協会が主催する「ふれあいの祭典」と銘打ったイベントが数多く開催されています。

音楽、演劇、舞踏や美術、文芸など等多彩な分野に渡り、県民の文化振興と交流の輪を広げる場として、平成元年から始められた「ふれあいの祭典」は、県下24の各文化団体が発表と交流の場として取り組んでいます。

この「音楽とダンスの祭典」もその一つとして実施されるもので、主管は兵庫県ダンススポーツ連盟ですが、県下のダンス愛好家を幅広く集める行事として毎年開催されています。

参加応募1260名 広いフロアも満杯

平成22年10月17日、秋晴れの兵庫県文化体育館は開会前から多数のダンス愛好家で溢れ兵庫県ダンススポーツ連盟、藤本悟会長の開会宣言で幕を開けました。

冒頭、県芸術文化協会の総務部長、有本博俊様より「この音楽とダンスの祭典は、平成3年より始められ、皆様のご努力で発展してきました。今日の参加応募は1260名とお聞きしました。日頃の練習の成果を大いに発揮されられますよう・・・」との激励の言葉をいただき、サウンドニュージャズオーケストラの生演奏をバックに大ダンスパーティーに入りました。

ふれあいタイムも圧巻

二人の美人ウグイス嬢と県JDSF副会長の小畑敬重氏の軽妙な進行で、兵庫県ダンススポーツ競技会の知事賞獲得者のオナーダンス、大ふれあいタイム、そしてゲストの演技へと1000名を超える参加者を誘導しながら、パーティはスムーズに流れていきました。

兵庫県知事賞

ラテンの部 榎本 武司 澤井 美幸 組

コメント（大勢の皆様にあたたかく見守られながら、とても楽しく踊ることができました。ありがとうございました）

スタンダードの部 玉那覇 純一 小田 里美 組

コメント（大勢の皆様に応援頂き楽しく踊ることが出来ました。兵庫県のために頑張ります。今後ともよろしくお願ひします）

チャンピオンの演技に陶醉と歓声

ゲストは昨年に引続き 久保田弓耶 欄羅 組。スタンダード5曲、ラテン5曲を休み無くフロアを躍動するパワーに圧倒され、歓声が上がりました。

演技もさることながら、挨拶や態度に誠実謙虚な人柄が感じられ、参加者を虜にした二人でした。

感想のアンケートも多数寄せられ、「ゲストに感激した」「ふれあいタイムが楽しかった」との好評が多く、汗だくのスタッフもホットとした一日となりました。



開会宣言するJDSF兵庫会長の 藤本 悟氏



挨拶する県芸術文化協会の 有本博俊氏



司会の富田恭子さん 岡林ゆかりさん



進行はJDSF兵庫副会長の小畑敬重氏

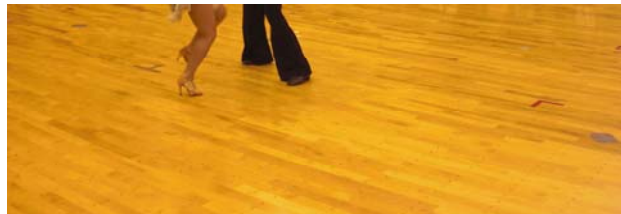


兵庫県知事賞
ラテン 榎本・澤井組
スタンダード 玉那覇・小田組





1000人の大ふれあいタイム



ゲスト 久保田弓耶・欄羅組



サウンド・ニュージャズオーケストラ

ダンスパーティー

